

平成 28 年度会計制度応用研究シラバス

1 担当

鈴木 一水 suzuki@kobe-u.ac.jp 078-803-6900

2 スケジュール

回	日付	テーマ
1	5月21日	財務報告制度と税制 会計基準の国際的共通化の影響
2	5月28日	企業会計の意義 財務業績の測定と企業価値評価
3	6月4日	財務報告戦略 税務計画
4	6月11日	収益の認識 金融商品の評価
5	6月18日	在庫の評価 減価償却と減損ならびに資産除去債務
6	6月25日	経営者と従業員の給与
7	7月2日	組織再編

3 課題

授業中に以下の課題について討論しますので、各自準備してきてください。

第2回 企業業績を示す指標としてキャッシュフロー、会計利益、課税所得の3種類が考えられます。さらに、会計利益には、売上総利益（粗利）、営業利益、経常利益、税金調整前（税引前）当期純利益、当期純利益、包括利益があります。これらの指標のうち、企業の業績指標として適切なものを考えてください。

第3回 ① 利益目標の設定において考慮すべき事項を挙げてください。

② 経営戦略における税コストの位置づけあるいは重要性に関する感想を述べてください。

第4回 ① 工事進行基準の問題点を検討してください（東芝第三者委員会『調査報告書』2015年7月20日第3章）。

② 下請けに部品供給したときの会計処理方法を検討してください（東芝第三者委員会『調査報告書』2015年7月20日第5章）。

- ③ 有価証券の期末評価方法が、有価証券の投資・保有方針に及ぼす影響を検討してください。

第5回 ① 在庫評価で注意すべき事項を挙げてください(東芝第三者委員会『調査報告書』2015年7月20日第6章)。

- ② 減価償却方法と耐用年数を決定する際に考慮すべき事項を考えてください。

- ③ 減損と資産除去債務の会計が設備・資源投資に及ぼす影響を検討してください。

第6回 役員給与のあり方を、コーポレートガバナンスの観点から検討してください。

第7回 企業結合に伴って生じるのれんの会計処理方法には、償却と減損テストを併用する方法(日本基準)と、償却せず減損テストのみを行う方法(IFRS)とがあります。両方の方法を比較し優劣を検討してください。

最終 コーポレートガバナンス・コードの観点から財務報告で検討すべき課題を検討してください。

コーポレートガバナンス・コードの入手はこちら。

<http://www.jpx.co.jp/equities/listing/cg/tvdivq0000008jdy-att/code.pdf>

4 教材

(1) 参考資料

配布します。

ただし、東芝第三者委員会『調査報告書』2015年7月20日は各自ダウンロードしてください(http://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/news/20150721_1.pdf)。

(2) スライド・講義ノート

神戸大学 LMS BEEF 2016 にアップします(現在、作業中)。各自ダウンロードしてください。

(3) 参考書

- 桜井久勝 2016『財務会計講義(第17版)』中央経済社。
会計基準に関する代表的教科書。
- 伊藤邦雄 2016『新・現代会計入門(第2版)』日本経済新聞出版。
財務報告の実態がよくわかる。
- ヒーリー・パレプ・バーナード 2001『企業分析入門(第2版)』東京大学出版会。
企業財務分析の世界的教科書。
- 鈴木一水 2013『税務会計分析—税務計画と税務計算の統合』森山書店。
税務計画の理論に関する研究書。